

昭和37年1月1日

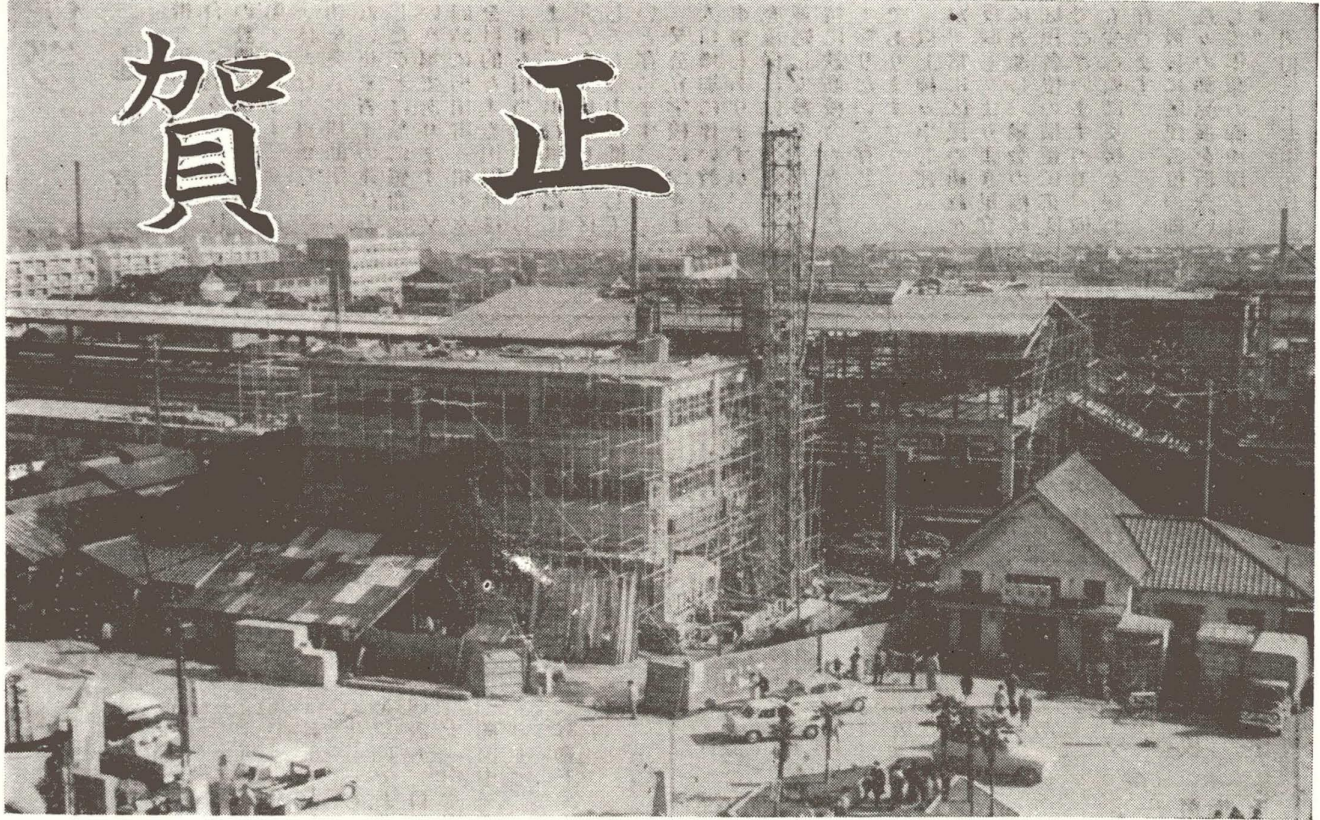


126号

区政のお知らせ

足立区役所

発行
足立区千住1の50
東京都足立区役所
湯浅孝治
編集
総務課総務係
電話代表2151
安藤義雄
印刷
株式会社 巧文社(織田)



写真は完成をいそぐ北千住駅舎

年頭にあたって

足立区長 岡崎十止雄



区民の皆さま明けましておめでとうございます。

平素は、区政発展のために深い御理解と多大の御協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

御承知のとおり、本区は逐年発展の一途を辿り、世帯数の増加は勿論、人口も四十三万に達しようとする状況にあり、区の行政面におきましても一段と事務事業を拡充強化しなければならない現状であります。

ここに本年の事務事業の一端を申し述べますと、まず児童生徒の急増に対処して、学校の新設や増築を昨年に引き続き実施すると共に施設の内容充実を図り、加えて林間施設の新設をも考慮しております。さらにまた、青年層の教養を高めるための青年館、一般区民の文化向上を目的としての文化会館や図書館を建設するなど教育事業面を大幅に進展させ、一方土木事業にあつては、道路の新設整備と、市街地造成によるガス・水道等埋設工事のために掘削された道

路の復旧、また下水道、排水路等の改修と排水場施設の強化など、地区発展に即応するよう建設面での事業を推進したい意向であります。

また、これに併行して堤北地区の発展を阻害しております緑地々の再検討と区画整理事業を促進するほか、水災火災等災害対策につきましても万全を期し、真に住みよい足立区の建設に邁進したいと存じます。

他方発足後まだ日も浅い国民健康保険や国民年金を、区民のための社会保障制度として立派に育てあげると共に、青少年の保護育成、環境衛生ならびに区民生活の向上を図るなど、区民全体の水準を高める施策の強化も考えております。

また、地下鉄日比谷線の北千住駅乗入れも四月一日には開通の見込みでありますので、この交通事情の好転を契機に商工業の振興対策、特に中小企業の指導育成、近郊農業の発展を一段と促進して区内経済の伸張を念願とするものであります。

私はここに本区の隆盛と区民各位の御多幸をお祈り申し上げ年頭のあいさつといたします。

昭和三十七年元旦

新年の御挨拶

足立区議会議長 遠峰富次



昭和三十七年の新春を迎え、区民の皆様は謹んで御祝詞を申し上げます。

平素区民各位には、区政進展のため、格別の御高配を賜わり、逐年充実を見ておりますことは、誠に御同慶に堪えません。

昨年は御承知の通り国際情勢の緊張或いは経済界の変動等憂慮すべき事情等もありましたが、陽光燦然と輝く平和な新年を迎えることができたことはこの上ない喜びでございます。

当区議会におきましては、地方自治振興のため区長公選制の実施、或いは公共料金の値上反対、堤北地帯発展のためのバス路線の設定、道路橋梁の整備その他につき関係方面に対し鋭意運動を実施して参りました。その結果、永年の懸案としておりました待望の西新井橋も永久橋として面目を一新し完成を見ましたことは区内路面交通上極めて喜ばしいことであります。この近代橋梁の機能を百パーセント發揮させるためと堤北地

帯今後の発展を考慮した場の設置を切望いたしている次第であります。幸い地元住民一体となり真摯な促進運動が功を奏し、補助第百号路線は近い将来着工の運びとなりましたことは誠に感謝にたえない次第であります。又これと同時に梅田町一帯の水害防除を目的とする川田橋排水場の工事も相当進捗いたしております。本年台風期迄には、是非とも完成させたく区議会としても強力に推進して参りたいと存じます。

又公立学校につきましても人口増加に伴い教室不足等の事情もありますが、これが拡充確保には全力を傾注いたし善処して参ると共に不燃建築物に鉄筋校舎の充実に努力して参りたいと存じている次第であります。

以上種々申し述べましたが、常に区民の総意を区政に反映し、よりよき足立区建設に邁進し、議会の権威を高めて区民各位の信頼に応える所存でございますので、何卒本年も変らぬ御支援を賜わりたく存じます。

最後に区民各位の御健康と益々の御発展を祈念いたしまして年頭の御挨拶といたします。

昭和三十七年元旦

学校建設に拍車

増加する一方の中学生

現在足立区には、小学校の児童が四五、九一三人おり、昨年とくらべ一、七八一人も減ってきていますが、逆に中学生は一年前にくらべ三、九二四人も増加し二五、七二一人とふくれ上っています。(いづれも11月末調べ)

これは、日本全国にみられる現象で、昭和34年を境に、小学生が減り、逆に中学生が増加しています。この中学生の増加は今年がその頂点になるだろうといわれています。このため、区では教育に支障をきたさないよう、中学校の増改築を急いでいます。

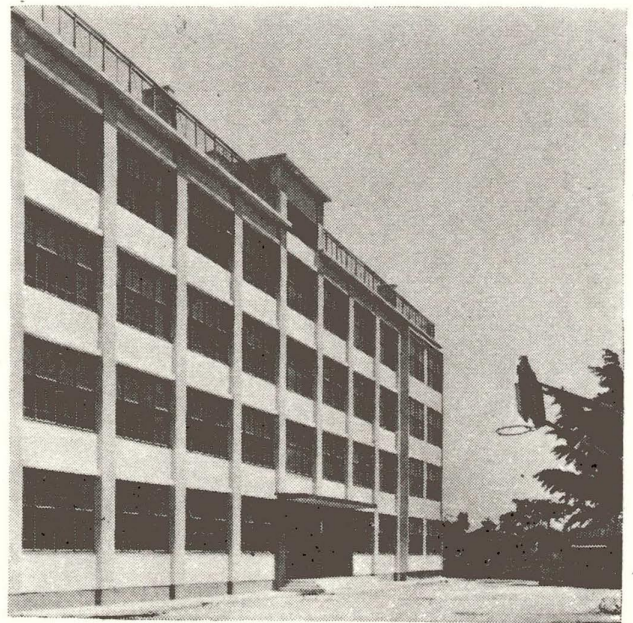
また、集団住宅の建設にともない児童の急増する堤北の地区には小学校の教室を増設したり分校を新設したりして備えています。

昨年中に完成した小中学校の増改築は別表のとおりですが、また、屋内体操場の建設も進められ、昨年は弘道小、八中、十中、十四中、江南中の五校に完成しました。

本年も、昨年に引き続き、江北小分校、保木間小、西新井小分校、島根小、東淵江小分

校、千寿第三小、千寿第五小、千寿小、四中、五中分校、十中、十五中、東島根中、新田中など十四校が教室の新増改築を急いでおり、屋内体操場の建設も、目下、二中、七中、十二中、十三中、十六中、蒲原中、淵江中で進められています。

〔写真下〕完成した十六中学校舎



別表 昭和36年中(1月~12月)

学 校 名	教 室 数			総 工 費
	新 築	増 築	改 築	
千寿第一小	0	0	3	6,740,000円
千寿第三小	0	0	9	29,862,000
千寿第五小	0	0	9	37,000,000
鹿浜小	0	2	0	2,304,500
梅島小	0	0	8	28,898,000
梅島第一小(分)	15	0	0	51,981,569
栗原小	0	4	0	4,761,000
弘道小(分)	0	4	0	4,482,000
保木間小	0	7	0	7,780,800
伊興小	0	4	0	3,469,000
第一中	0	4	0	17,116,600
第二中	0	6	6	42,736,665
第三中	0	8	0	22,050,000
第四中	0	7	5	47,048,949
第五中	0	8	8	16,271,270
第六中	0	6	0	5,065,600
第七中	0	4	0	6,200,000
第八中	0	6	8	15,384,000
第九中	0	6	6	48,644,373
第十中	0	10	0	8,969,000
第十一中	0	6	0	20,783,600
第十二中	0	4	4	20,145,000
第十三中	0	0	8	9,616,500
第十四中	0	6	10	45,155,355
南原中	0	4	0	6,554,500
江淵中	0	2	0	2,745,000
計	15	121	84	524,057,340

文化会館を建設

体育館（千住栄町）となり

堤南地区には産業振興館公会堂があり、多くの区民に利用されていますが、堤北地区にはまだ公会堂がありませんので、このほど区では足立区

の中心に当る千住栄町に、足立区体育館とならべて文化会館を建設することになりました。

この文化会館は建坪一、三

八三平方米約四一八坪、収容人員一千人、舞台も広く、また映画も上映でき、暖冷房つきという豪華なもの。総工費は約一億円。

本年一月下旬に着工して、本年中には完成を予定しています。

このほか区では、昨年廃止された児童会館あとに、読書室、集会場、レクレエーションホールなどをもつ青年館、また、小台宮城地区には、集会場を併設した図書館などを建設することになり、諸準備を進めています。

道路と排水に全力

区の発展と競走!!

道路——現在区内各所に集団住宅や一般住宅がめざましい勢いで建設されていますが、この新しい住宅地域へ、ガス・水道・電気・電話などを引くため、道路があとからあとから掘られており、土木課では、この復旧に追われ昨年12月は土・日曜日を返上するなどその復旧工事に全力をあげています。

どくなり、悪水の流れが悪くなったために行なっているものです。

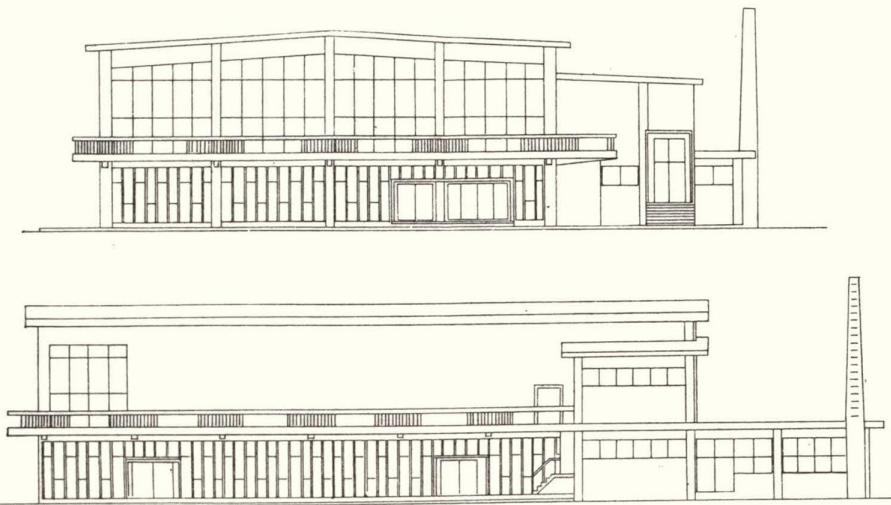
お願い——最近の交通量にともない道路が狭くなっていくのにもかかわらず、道路上に物を放置したり、ゴミを積上げたり、狭い道路をよけい狭くしている所が沢山ありますので大変困っています。交通安全上また美観上道路は広く使うようにご協力下さい。

お願い——せっかく改修した用水路へこともなげにゴミを捨てる人があって困っています。この用水路は水害からわたしたちを守るのですから絶対にやめて下さい。

水路——現在千住堀、梅田堀、竜井堀、大谷田水路の改修工事を行なっておりますが、これは年々地盤沈下がひ

また、川田橋排水場は、本年六月に完成を予定しています。この排水場は三三〇KWディーゼルポンプ二台、二二〇KWモーターポンプを一台備え毎分五五〇トンの水を排水しますので水防上大変心強くなります。

文化会館平面図 上は正面、下は側面



区長公選

1. 区長は区民の手で選びましょう
2. そのために法律の改正を
都と政府と国会にお願いしましょう

23特別区議会議長会
23区制調査特別委員長会

竹ノ塚地区にニュータウン

二千戸の大団地収容人口一万七千

現在足立区は団地ブームで区内各所に都営をはじめ公団、公社等の集団住宅が続々と建設されています。

これらの主なもののうち、本木四丁目・五丁目の第二種都営住宅二八〇戸、第一種一七二戸は、ほぼ完成し、上沼田町の都営団地では鉄筋コンクリート四階建による一、二九六戸が昭和三十九年度完成を目標に工事中です。

これら建設中の団地の中で最大のものは、なんとといって日本住宅公団の手による竹ノ塚団地でしょう。この団地は用地一〇〇ヘクタール約三十万坪、戸数二千戸、収容人口一万七千人という大団地。

これは日本住宅公団でも、宅地の極度に不足の折柄都内二十三区中にもこのような大団地を建設するのは初めてのもので他に例のない規模をもっています。

この団地は位置図をみても

わかりますように、西は東武線、東は日光街道(国道四号)、北は竹ノ塚神社、南は増田橋に至る竹塚・保木間・伊興の各町にまたがった広大な地域です。

このニュータウンには、二ヘクタール(六千二百坪)の保木間公園をはじめ児童遊園が九カ所、竹ノ塚駅前通りにはマーケットや区役所出張所・郵便局・消防署・警察官派出所などの行政センターや学

校の公共建築物の用地もつくり、一部は宅地として分譲もする予定になっています。

交通は東武竹ノ塚駅から北千住駅を經由して国鉄上野駅まで約三十分。特に、今年四月に開通を予定されている地下鉄日比谷線が東武鉄道と相互乗り入れできる計画になっていますので都心への交通はさらに便利となるわけです。

また、日光街道には都バス・東武バスが草加・東京駅間を走っており、これを利用すれば東京駅まで約三十分で通えるという利便さです。

現在当区には、二十六名の新生活運動推進委員があり、それぞれの地域で活発に活動しています。

従って足立区においては、区民の応募によってきまった「足立区民新生活のさだめ」を区民の心がけとし、区民全部が一しよになつて実現に努力してゆきたいと思ひます。

この開発事業は、日本住宅公団が昨年一月区画整理事業について、建設大臣から認可を得、四月一日同地区内に宅地開発事務所を建設、六月九日には起工式も終り、目下六億五千万円の費用をもつて、計画図にあるような区画整理を進めています。また都でもそれとは別途に約八千万円を投入、三カ年計画で完成させようとしていますので、これが完成の暁には、この地区の姿もすっかり変わつて立派な近代市街地が出現することでしょう。

町を住みよく

うつくしく

足立区新生活運動

一人が物心共に豊かに過ごすために、まず家庭を明るくし、そしてこれらの人々の集りによって楽しい地域をつくり、さらにこれを区全体にひろめて住みよい心のふるさととしての足立区をつくらうという「くらしの運動」です。

進大会が開かれ、雨にもかかわらず五百名もの人々が集まりその意気込みの程を示しました。特に二年後のオリンピックをひかえ、東京を世界の都市としてはずかしめないよう、わたしたちの努力が必要と考えています。

「ゴミをへらす運動」「花いっぱい運動」をとりあげてゆきますので、この運動については先進区である当区は常に二十三区の先頭に立つて推進してゆきたいと考えています。

(計画図の黒い部分が公園・児童遊園の計画位置、斜線は行政センター、文は学校予定地。)

